

主なプログラム

11月27日(木) 1日目

第1会場 下関市民会館 1階 大ホール	
9:30~10:40	開会式・表彰式
11:00~12:00	特別講演 講師：黒田 秀郎(厚生労働省 老健局長) 座長：東 憲太郎(全国老人保健施設協会 会長)
13:00~14:50	昭和百年企画(1) 先人の想いを継ぐ ①講演「夕映え美しく ～初代会長 矢内伸夫先生が遺したメッセージ～」 講師：井上 崇(介護老人保健施設 伸寿苑 施設長代理) ②対談「モデル施設から38年、先人の想いは今…。」 出演：井上 崇(介護老人保健施設 伸寿苑 施設長代理) 高野 龍昭(東洋大学 福祉社会デザイン学部社会福祉学科 教授)
15:00~16:50	昭和百年企画(2) 人と地域を繋ぐ ③講演「介護保険制度と老健施設の軌跡 ～「これまで」の老健～」 講師：江澤 和彦(日本医師会 常任理事/全国老人保健施設協会 理事) ④シンポジウムⅠ 「老健施設の未来へ向かって ～「これから」の老健～」 座長：江澤 和彦(日本医師会 常任理事/全国老人保健施設協会 理事) シンポジスト： 松田 晋哉(福岡国際医療福祉大学 看護学部 教授) 堀 裕行(厚生労働省 老健局 老人保健課長)
17:00~17:50	記念講演(1) 「私」を生きる 講師：安倍 昭恵(公益財団法人社会貢献支援財団 会長)

第2会場 下関市民会館 2階 中ホール	
12:10~12:50	山口特別企画 ご当地歴史ゼミナール 「ファニーヒストリー下関」 講師：古城 春樹(下関市立歴史博物館 館長)

海峡メッセ下関 4階 イベントホール	
18:20~20:00	懇親会

主なプログラム

11月28日(金)

2日目

主なプログラム

第1会場 下関市民会館 1階 大ホール	
9:00~10:40	シンポジウムⅡ 『介護事故』に対する世の中の見方・考え方・風潮を変えていこう！ ～安心・安全な介護を目指した事故検討会の取り組み～ 座長： 平川 博之（全国老人保健施設協会 副会長） シンポジスト： 鳥羽 研二（東京都健康長寿医療センター 名誉理事長） 秋下 雅弘（東京都健康長寿医療センター 理事長兼センター長） 島戸 圭輔（二番町法律事務所 弁護士） 武田竜太郎（弁護士法人 おかげさま 弁護士） 内藤 圭之（全国老人保健施設協会 事故検討会 委員） 山野 雅弘（全国老人保健施設協会 事故検討会 委員長）
11:00~12:00	シンポジウムⅢ 全老健研究事業報告 「老健施設においてアドバンス・ケア・プランニングをどのように実践しているか？」（意思決定支援事業の結果報告と事例紹介） 座長： 大河内二郎（全国老人保健施設協会 常務理事） シンポジスト： 佐治 浩功（介護老人保健施設メディコ阿久比 事務長） 荻野 義信（介護老人保健施設イーハトープ 施設管理者／医療法人謙和会 荻野病院 院長） 浦野 友彦（介護老人保健施設利用者等に対する急変時等の治療方針に関する意思決定支援にかかる調査研究事業 班長）
13:00~14:30	シンポジウムⅣ 人材ダイバーシティ ～だからとっても老健は楽しい～ 座長： 田中 志子（全国老人保健施設協会 副会長） シンポジスト： リュ ティ ニュ（老人保健施設六和会センテナリアン 介護職員） 星野 陸（介護老人保健施設大誠苑 理学療法士） 鈴木 睦代（介護老人保健施設円会センテナリアン 看護・介護部長） 浦 慶子（介護老人保健施設ベルアルト 相談課課長）
14:40~15:40	記念講演(2) トークイベント 「母ちゃんのフラフープ」 出演：田村 淳（タレント 吉本興業）
15:40~16:00	閉会式

講演者のご紹介

特別講演

11月27日(木) 11:00~12:00 (第1会場)

講師 **黒田 秀郎** (くろだ ひでろう)

(厚生労働省 老健局長)



職歴

- 1991年 4 厚生省大臣官房人事課
- 4 厚生省生活衛生局企画課
- 1992年 7 厚生省生活衛生局食品保健課
- 1993年 7 厚生省大臣官房総務課
- 1995年 7 厚生省年金局年金課
- 1996年 7 厚生省大臣官房国際課
- 1998年 7 厚生省大臣官房政策課課長補佐
- 1999年 8 厚生省医薬安全局血液対策課課長補佐
- 2001年 1 厚生労働省医薬局血液対策課課長補佐 (省庁再編)
- 4 宮城県保健福祉部障害福祉課長
- 2004年 4 厚生労働省老健局総務課課長補佐
- 2006年 9 厚生労働省年金局総務課課長補佐
- 2008年 7 厚生労働省大臣官房総務課企画官
(併: 大臣官房人事課)
- 2010年 7 厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課 少子化対策企画室長
- 2013年 7 厚生労働省年金局企業年金国民年金基金課長
- 2014年 8 内閣官房内閣参事官 (内閣総務官室)
- 2016年 6 厚生労働省保険局医療介護連携政策課長
- 2018年 7 厚生労働省老健局総務課長
- 2020年 7 大分県副知事
- 2022年 6 内閣官房内閣審議官 (内閣総務官室)
(命: 内閣官房人事管理官)
- 2023年 7 厚生労働省大臣官房総括審議官
- 2024年 7 厚生労働省老健局長

講演者のご紹介

昭和百年企画（１）先人の想いを継ぐ

11月27日（木）13：00～14：50（第1会場）

講演者のご紹介

①講演「夕映え美しく ～初代会長 矢内伸夫先生が遺したメッセージ～」

講師 井上 崇（いのうえ たかし）

（介護老人保健施設伸寿苑 施設長代理）



■職歴

1981年 日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科 卒業
医療法人共和会 南小倉病院（現小倉リハビリテーション病院）
MSWにて就職
1987年 医療法人共和会 介護老人保健施設伸寿苑 相談指導員
1995年 厚生省国立医療・病院管理研究所 専攻科卒業
1999年 医療法人共和会 地域ケア部 部長（居宅ケアマネジャー兼務）
2006年 北九州市立大学院人間文化研究科 修士課程修了
医療法人共和会 介護老人保健施設伸寿苑 施設長代理（老健部長）
現在に至る。

■現職役職

北九州市高齢者支援と介護の質の向上推進会議構成員
小倉介護サービス事業者連絡会居宅サービス部会長
（福老健）北九州ブロック介護老人保健施設協会事務局長

■歴任した主な役職（老健事業関係）

全国老人保健施設研究会、全国老人保健施設協会設立準備会 事務局員
福岡県介護老人保健施設協会 研修企画委員会 委員長
一般社団法人全国デイ・ケア協会 理事

■主な著書

1995年 「老いをみつめて」 西日本リビング新聞社
2002年 分担執筆 「高齢者福祉とソーシャルワーク」有斐閣
2009年 分担執筆 「維持期リハビリテーション」三輪書店
2013年 分担執筆 「地域リハビリテーション」医歯薬出版株式会社 他

講演者のご紹介

昭和百年企画（１）先人の想いを継ぐ

11月27日（木）13：00～14：50（第1会場）

②対談「モデル施設から38年、先人の想いは今…。」

出演 **井上 崇** × **高野 龍昭**
(いのうえ たかし) (たかの たつあき)



東洋大学 福祉社会デザイン学部
社会福祉学科 教授

<略歴>

1986年 龍谷大学文学部
社会学科社会福祉学専攻 卒業
1986年 益田赤十字病院（医療社会事業部）勤務
1992年 西広島リハビリテーション病院・
老人保健施設花の丘（医療福祉部）勤務
1995年 益田市美濃郡医師会（老人保健施設くにさき苑併設の
在宅介護支援センター・居宅介護支援事業所）勤務
2005年 東洋大学ライフデザイン学部 専任講師
2011年 同 准教授
2023年 現職
(社会福祉士・介護支援専門員)

講演者のご紹介

昭和百年企画(2)人と地域を繋ぐ

11月27日(木) 15:00~16:50 (第1会場)

講演者のご紹介

③講演「介護保険制度と老健施設の軌跡 ～「これまで」の老健～」

講師 江澤 和彦(えざわ かずひこ)

(日本医師会 常任理事/全国老人保健施設協会 理事)



【現職】

医療法人 博愛会・医療法人 和香会・社会福祉法人 優和会 理事長

【法人施設】

〔医療法人 博愛会〕(所在地：山口県宇部市)

宇部記念病院、宇部記念病院 介護医療院

介護老人保健施設 寿光園、グループホーム 和らぎ・グループホーム 歓び、

西部第2高齢者総合相談センター(宇部市西部第2地域包括支援センター)、寿光園指定居宅介護支援事業所、

地域コミュニティスペース ふあみらんど<介護老人保健施設 べあれんと・生活支援ハウス ふれんど・

グループホーム らくや・さるびあ訪問看護ステーション・さるびあヘルパーステーション・

さるびあ在宅介護支援センター指定居宅介護支援事業所>

〔医療法人 和香会〕(所在地：岡山県倉敷市)

倉敷スイートタウン<倉敷スイートホスピタル・倉敷スイートレジデンス(サービス付き高齢者向け住宅)・

倉敷スイート訪問看護ステーション・倉敷スイート訪問介護ステーション・

倉敷スイートホームサポートステーション(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)・

倉敷スイートホームサポートステーション羽島(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)>、

倉敷廣済クリニック、和香会訪問看護ステーション、和香会ヘルパーステーション、

和香会ホームサポートステーション(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)、

介護老人保健施設 和光園、和光園在宅介護支援センター、

地域交流村 ふくだの里<グループホーム 和らぎ・グループホーム 歓び・デイサービス 香り>、

倉敷市福田高齢者支援センター(地域包括支援センター)

〔社会福祉法人 優和会〕(所在地：山口県宇部市)

ケアハウス らいぶりー

【最終学歴】

日本医科大学卒業/岡山大学大学院医学研究科卒業(医学博士取得)

【資格】

労働衛生コンサルタント(保健衛生)、日本リウマチ学会リウマチ指導医・専門医

【賞罰】

厚生労働大臣表彰(2012年)、藍綬褒章(2024年)

【現役職】

・日本医師会 常任理事・日本慢性期医療協会 常任理事・日本介護医療院協会 副会長

・慢性期リハビリテーション協会 副会長・日本医療法人協会 常務理事・日本リハビリテーション病院・施設協会 理事

・全国老人保健施設協会 理事・全国デイ・ケア協会 理事

・厚生労働省 中央社会保険医療協議会 委員

・厚生労働省 社会保障審議会 介護給付費分科会 委員

・厚生労働省 社会保障審議会 介護保険部会 委員

・厚生労働省 社会保障審議会 障害者部会 委員 他

【著書】

*認知症診療の進め方―その基本と実践―(共著 永井書店)2010年発行

*高齢者ケア実践事例集2010年10月『尊厳の保障を目指して―ユニットケアによる個を尊重したケアの実現―』(第一法規)

*シリーズ介護施設 安心・安全ハンドブック5『苦情対応と危機管理体制』(株式会社ぎょうせい)2011年発行

*高齢者のための薬の使い方―ストップとスタート―(共著 ばーそん書房)2013年発行

*感染制御標準ガイド(共著 じほう)2014年発行

*jmedmook 67『医師にとっての「地域包括ケア」疑問・トラブル解決Q&A』(共著 日本医事新報社)2020年発行

*Geriatric Medicine(老年医学)『特集「認知症施策―最近の動向―』(共著 株式会社ライフ・サイエンス)2020年発行

*かかりつけ医のための認知症マニュアル(第2版)(共著 社会保険研究所)2020年発行

*週刊医学のあゆみ『特集「超高齢社会を支える医学・医療の提案」』(共著 医歯薬出版株式会社)2021年発行

*日本医師会雑誌『特集「地域医療構想と地域包括ケア―2025と2040―』(共著 日本医師会)2025年発行 他

【略歴】

医学部卒業後、救急医療・重症管理等の内科臨床に意欲的に取り組むと共に、現在も専門である関節リウマチの臨床や感染管理に積極的に携わっている。平成8年現職就任以降、地域づくりを目指して、多数の医療介護施設を開設し、複数の病院、診療所、介護施設、サービス付き高齢者向け住宅、訪問・通所事業所等を運営し、特に、設計・建築、外装・内装デザイン、補助具開発も手掛ける。「社会貢献」を信条とし、社会保障制度・地域包括ケア・地域医療構想・医療保険・介護保険・診療介護報酬等に関する数多くの講演や執筆を行い、ライフワークである「尊厳の保障」に精力的に取り組んでいる。

講演者のご紹介

昭和百年企画（2）人と地域を繋ぐ

11月27日（木）15：00～16：50（第1会場）

④シンポジウムⅠ「老健施設の未来へ向かって～「これから」の老健～」

座 長 **江澤 和彦**（えざわ かずひこ）

（日本医師会 常任理事／全国老人保健施設協会 理事）



シンポジスト **松田 晋哉**（まつだ しんや）

（福岡国際医療福祉大学 看護学部 教授）



堀 裕行（ほり ひろゆき）

（厚生労働省 老健局 老人保健課長）



講演者のご紹介

記念講演(1)

11月27日(木) 17:00~17:50 (第1会場)

「私」を生きる

講師 安倍 昭恵 (あべ あきえ)

(公益財団法人社会貢献支援財団 会長)



生年：1962年(東京都出身)

家族：安倍晋三【第90・96・97・98代内閣総理大臣】(1987-2022死別)

役職：大東亜戦争全戦没者慰霊団体協議会(会長)

社会福祉法人日本介助犬協会(副会長)他

経歴と近年の話題

- ・総理夫人として国内外の要人夫人と交流し、文化・教育・社会課題分野の活動に力を注ぐ。
- ・安倍晋三元総理の死去以降、追悼事業や講演での思いの発信。
- ・地域文化や伝統産業の継承、国際的な市民交流活動。
- ・2024年米国にてトランプ次期大統領夫妻と面会。
- ・2025年モスクワにてプーチン大統領と面会。

主な関心・活動分野

- ・環境・農業：有機農業や接続可能な地域社会づくりを推進。
- ・教育・文化交流：国際交流、若者支援、教育分野での活動。
- ・社会課題への取り組み：女性活躍支援、地域コミュニティづくり、平和活動など。

メディア・発信

- ・講演会やイベントで登壇し、自らの経験や社会課題に関する提言を行う。
- ・書籍を執筆し、夫・安倍晋三元総理との歩みや、自身の考えを発信。
- ・各種メディアでのインタビューを通じ、価値観や取り組みを紹介。

講演者のご紹介

シンポジウムⅡ

11月28日(金) 9:00~10:40 (第1会場)

「『介護事故』に対する世の中の見方・考え方・風潮を変えていこう！
～安心・安全な介護を目指した事故検討会の取り組み～」

座 長 平川 博之 (ひらかわ ひろゆき)

(全国老人保健施設協会 副会長)



シンポジスト 鳥羽 研二 (とば けんじ)

(東京都健康長寿医療センター 名誉理事長)



秋下 雅弘 (あきした まさひろ)

(東京都健康長寿医療センター 理事長 兼 センター長)



島戸 圭輔 (しまと けいすけ)

(二番町法律事務所 弁護士)



武田 竜太郎 (たけだ りゅうたろう)

(弁護士法人 おかげさま 弁護士)



内藤 圭之 (ないとう けいし)

(全国老人保健施設協会 事故検討会 委員)



山野 雅弘 (やまの まさひろ)

(全国老人保健施設協会 事故検討会 委員長)



講演者のご紹介

シンポジウムⅢ

11月28日(金) 11:00~12:00 (第1会場)

全老健研究事業報告

「老健施設においてアドバンス・ケア・プランニングをどのように実践しているか？
(意思決定支援事業の結果報告と事例紹介)」

座 長 **大河内 二郎** (おおこうち じろう)

(全国老人保健施設協会 常務理事)



シンポジスト **佐治 浩功** (さじ ひろのり)

(介護老人保健施設メディコ阿久比 事務長)



荻野 義信 (おぎの よしのぶ)

(介護老人保健施設イーハトーブ 施設管理者／
医療法人謙和会荻野病院 院長)



浦野 友彦 (うらの ともひこ)

(介護老人保健施設利用者等に対する急変時等の治療方針に関する
意思決定支援にかかる調査研究事業 班長)



講演者のご紹介

シンポジウムⅣ

11月28日(金) 13:00～14:30 (第1会場)

「人材ダイバーシティ ～だからとっても老健は楽しい～」

座長 田中 志子 (たなか ゆきこ)

(全国老人保健施設協会 副会長)



シンポジスト リュ ティ ニュ (りゅ てい にゅ)

(老人保健施設六和会センテナリアン 介護職員)



星野 陸 (ほしの りく)

(介護老人保健施設大誠苑 理学療法士)



鈴木 睦代 (すずき むつよ)

(介護老人保健施設円会センテナリアン 看護・介護部長)



浦 慶子 (うら けいこ)

(介護老人保健施設ベルアルト 相談課課長)



講演者のご紹介

記念講演(2)

11月28日(金) 14:40~15:40 (第1会場)

講演者のご紹介

トークイベント「母ちゃんのフラフープ」

出演 **田村 淳** (たむら あつし)

(タレント 吉本興業)



講演内容：

誰もがそうとは言わないが、親とは二回、別れがある。

一度目の別れは、子どもが実家を出ていくとき。二度目の別れは、親がこの世を出ていくとき。
今回の講演は、2020年のコロナ禍、がんで亡くなった田村淳の母・久仁子(くにこ)さん
とのお別れがテーマになります。

淳の半生を振り返りながら、久仁子さんがどのような決断をし、

田村家はその決断をどのように受け入れたのか？

どの家族にも必ず訪れるお別れのお話をさせていただきます。

プロフィール：

1973年12月4日生まれ、山口県出身。

バラエティー番組に加え、経済・情報番組など多ジャンルの番組に出演。

300万人超のフォロワーがいるX(旧Twitter)、YouTube「田村淳のアッシュch」の開設、
オンラインコミュニティ「田村淳の大人の小学校」を立ち上げるなど、
デジタルでの活動も積極的に展開。

2019年4月に慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科に入学、2021年3月修了。

お城が好きで現在12城の観光大使を務めており、全国制覇を目指す。

タレントの枠を超えて活躍の場を広げている。

講演者のご紹介

山口特別企画 ご当地歴史ゼミナール

11月27日(木) 12:10~12:50 (第2会場)

「ファニーヒストリー下関」

講師 古城 春樹 (こじょう はるき)

(下関市立歴史博物館 館長)



講演内容：

中世には源平合戦、近世には武蔵・巖流の決闘の舞台となり、幕末には高杉晋作や坂本龍馬ら志士たちが躍動した街・下関。

有名な事件や事象、英雄たちに彩られた話には事欠かないものの、それは果たして史実か虚構か……。近年の研究成果を踏まえた一口話で、下関の歴史を紹介します。

プロフィール：

1968年下関市生まれ。
1991年島根大学法文学部法学科卒。
民間企業を経て1993年下関市入庁。
2011年より下関市立長府博物館長。
2020年より下関市立歴史博物館長。

特別展

「三吉慎蔵と坂本龍馬」「海港都市下関―海道・街道・海峡」
「旧臣列伝」「長州と薩摩」などを企画開催。
専門は幕末史。

共著に

『山口県の不思議事典』（新人物往来社 2007）、
『長府藩士三吉慎蔵 坂本龍馬非護衛説について』、
（九州文化図録撰書9 長州維新の道 〔下〕のぶ工房 2011）、
『三吉慎蔵日記』（国書刊行会 2016）など。

単著に

『龍馬とお龍の下関―海峡に遺した夢のあと』（瞬報社 2009）、
『高杉晋作 最前線に立つ』（萩ものがたり 2025）などがある

※事前予約は不要です。お弁当を持って会場へお越しください。